学校番号	3032B

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学)からだのしくみと健康	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主制作教材						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

氾濫する健康情報が科学的に正しいかどうか自分で判断する力を養う。栄養学的知識を深め、実際の生活の中で食事や健康について考え、実践する力を養う

2　学習の到達目標

a.身体諸器官のしくみについて知り、健康との関わりや病気との関係を理解する。 b.自身の生活習慣を理解し、健康的な生活を送るための方法を考え、説明できる。 c.からだのしくみや自他の健康に興味を持ち、将来について積極的に学びを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	身体のしくみを理解し、健康と生活習慣との関連を科学的に知る。氾濫する健康情報を正しく選別し、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な知識を理解している。	自らの健康や生活習慣について見直し、そこに存在する健康課題について考えることができる。また健康について得た知識を、日常生活にどのように活かせばよいのか具体的に考える。	健康を保持増進するためには、自らの生活習慣を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解し、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について考え、意欲的に学習に取り組み、日常生活に活かそうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期 後期		・運動器系のしくみ ・呼吸器系のしくみ ・循環器系のしくみ ・感覚器系のしくみ ・消化器系のしくみ ・内分泌系のしくみ ・脳、神経系のしくみ ・泌尿器系のしくみ ・生殖器系のしくみ ・研究課題発表	a:・各器官のしくみを理解しているか。 ・病気との関わりを理解している ・小テストを実施 b:・データやグラフを読み取ることができる。 ・発表内容が自身の課題解決につながる内容になっている。 c:・授業への取り組み。 ・積極的に発言できる ・発表態度。	・小テスト ・発表内容	・毎時のプリント内容 ・提出物 ・発表内容	・授業態度 ・発表に対する態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度